






洗濯絵表示について

※DIESEL 製品によく使用される絵表示について説明します。

●ご家庭での洗濯方法

洗濯時の水温と洗い方の強弱を示しています。洗濯機のコースの強さ・ボタンの名称はメーカーによって異なりますので、以下はあくまで目安とし、ご家庭の洗濯機の取扱説明書をご確認ください。

	汚れの程度により、「入念洗い」等の「標準」コースより強い洗い方が可能。		40度までの洗濯液を使用して手洗い。※2
	「標準」コースでの洗濯が可能。※1		家庭洗濯は不可。
	「手洗い」コース等、最も弱い設定のコースを使用。	マークの中に表示されている数字は、使用できる最大の水温を示します。 (例)30=洗濯時の水温は30℃を限度とする。	

※1 装飾や加工を施した製品は、「手洗い」コース等、弱い設定のコースを推奨。

※2 手洗いの方法について




手洗いとは「押し洗い」「振り洗い」など、手で優しく洗う方法です。液温は40℃を限度とし、もみ洗いは避けてください。

押し洗い・・・畳んだ洗濯物を、手のひらで優しく押す→軽く持ちあげる→押すを繰り返して洗います。

振り洗い・・・洗濯物を畳まずに軽く振る、または、広げたりすぼめたりなどして洗います。

●漂白剤の使用

家庭洗濯用の漂白剤(塩素系・酸素系)の使用可否を示しています。使用の際は、必ず漂白剤に記載している用途・注意事項・使用条件をご確認ください。

	塩素系漂白剤・酸素系漂白剤(粉末・液体)ともに使用可能。
	酸素系漂白剤のみ使用可能。
	漂白剤の使用不可。※漂白効果のある洗濯洗剤にも含まれている場合がございます。製品の成分表示をご確認ください。



・塩素系漂白剤：白物衣料にのみ使用できます。使用できる素材が限られているのでご注意ください。

・酸素系漂白剤(粉末)：基本的に白物や色柄物に使用できますが、毛・シルクなど使用できない素材がございます。

・酸素系漂白剤(液体)：白物や色柄物に使用でき、毛・シルクに対応している製品も多くございます。

●ご家庭でのタンブル乾燥

家庭用タンブル乾燥機の使用について表示しています。

	タンブル乾燥機の使用可。マーク中の「・」は排気温度の上限を示す。 「・・」=上限80℃ 「・」=上限60℃
	タンブル乾燥機の使用禁止。



<注意事項>

ナイロンなどの合成繊維は耐熱温度が低いため、乾燥温度に注意の上、乾燥後はすぐに取り出してください。

セーター・ポロシャツ・Tシャツなどのニット生地やジャージー素材は縮みやすいため、製品付属の取扱いラベルを必ずご確認ください。




●自然乾燥

DIESEL製品に関しては、基本的に「日陰干し」の表示をしております。マーク左上の「斜線」が日陰を表します。

	脱水後、ハンガーにかけるか、小物干しなどにつるして日陰干し。
	脱水後、平らな場所に広げて日陰干し。 ※吊り干しをすると伸びやすい素材などはこの表示になっています。

●アイロン仕上げ

ご家庭でのアイロン使用について表示しています。

	アイロン仕上げ可。マーク中の「・」は設定温度の上限を示す。 「・・・」=上限200℃ 「・・・」=上限150℃
	110℃を設定温度の上限としてアイロン仕上げ可。 ただし、スチームの使用不可。
	アイロン仕上げ不可。

<注意事項>




アイロン掛けをする場合は、必ず当て布を使用しておこなってください。

アイロン仕上げ可の製品であっても、プリント・装飾部分・コーティングを施した部分へのアイロン掛けはお避けください。

●ドライクリーニング

クリーニング店へ依頼する場合に使用する取扱い表示です。

ドライクリーニングは、水で洗うと型崩れしやすい衣類を対象とした洗濯方法です。

	パークロロエチレン溶剤及び石油系溶剤でのドライクリーニング可。 下線「-」がある場合は、弱いドライクリーニングをおこなう。
	石油系溶剤でのドライクリーニング可。 下線「-」がある場合は、弱いドライクリーニングをおこなう。
	ドライクリーニング不可。

<注意事項>

合成皮革を用いた製品や、プリントを施した製品はドライクリーニングによって剥がれが生じる場合がございます。

※実際のお洗濯については、製品付属の取扱いラベルを必ずご確認ください。

●その他

「水洗い不可」「ドライクリーニング不可」の表示がある製品については、ウェットクリーニングによるお手入れが可能な場合がございます。
クリーニング店へお問合せください。

但し、製品の素材や状態によってはクリーニングできない場合もございますのであらかじめご了承ください。